



授業参観・学級懇談会 ありがとうございました

本日2日(金)は、授業参観と懇談会がありました。多くの保護者の皆様に来校いただき、ありがとうございました。それぞれの学年において、子どもたちのがんばっている姿や、学校での子どもたちの過ごし方など、垣間見ることができたことと思います。また、今回は、本校で道德教育の中心に据えている学級活動と道德科のどちらかの授業を各学級で公開しました。



さて、授業参観は、保護者の皆様に子供たちの成長や学級・学校の雰囲気を感じ取っていただき、学校教育について関心をもってもらうという目的があります。また、教師と保護者の信頼関係を深めるということも目的の一つです。子供たちは学校だけで育つものではありません。また、家庭だけで育てるものでもありません。学校と家庭とが互いに力を合わせて育てるものです。多くの保護者の皆様が、「どんな先生が、どんな様子で授業をしているのか。我が子は授業中どんな姿なのか」に注目していると思いますが、担任も「授業を通して自分と子供たちの関係や、子供たちの様子を知らせてほしい」と考えています。さらに、子供たちは見られること、認められること、応援されることで学びへの意欲は大きく高まります。そういう意味からも授業参観は、とてもよい機会だと考えています。

授業参観後に行われた懇談会も、担任と保護者、または保護者同士の親睦を深める機会となります。コロナ禍ではありますが、今後もこのような機会を大切にしていきますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

6年生不在の日のたてわり班活動

修学旅行中の11月30日(水)に、たてわり班活動があり、その時間は5年生がリーダーとして活躍しました。その日に書いた5年生の日記を見せてもらいました。次年度へ向けて、本校のリーダー予備軍たちの心が育ってきています。

心の中で「どうすればいいんだろう?」と不安だらけでした。遊びは楽しくでき、諦めずにチャレンジして、帯西レッドの心が伸びました。/6年生はすごいと思いました。次は6年生だと考えると何だか不安ですが、みんなで協力すれば乗り越えられると思いました。/1年生を迎えに行ったり、みんなをまとめたりとリーダーはたいへんなことがいっぱいあるんだということを、改めて知ることができました。/私がお願いするとみんなが「はい。」と言って行動してくれて嬉しかったです。今回の経験で、人前でたくさん話すことができて、自分の中で一皮むけた気がして、とてもよかったです。/リーダーをやってみて、改めて6年生の大変さを知りました。給食を早く食べて準備したり、1年生をサポートしたりと、いつも6年生がしている行動を真似てみたけど、すごく大変でした。来年は6年生なので、いい機会になりました。